

酒小だより

十八人でつくりあげた
心のこもった二分の一人式
【四年生】

一月十九日(月)、令和七年度二分の一人式が行われました。

今年の四年生は十八人と、学校で最も人数の少ない学年ですが、その分、一人ひとりの思いや成長がよく伝わる温かい式となりました。

式の始めには、親子で一緒に写真立て作りを行い、子どもたちの手形を取りました。

小さな頃よりも大きくなった手形を見つめながら、ここまで成長したことを改めて実感する時間となりました。親子で向き合い、言葉を交わしながら過ごしたひとときはかけがえない思い出になったと感じています。



酒河小学校PTA新聞
三次市西酒屋町 804 番地 1
電話 0824-62-2485
FAX 0824-64-8231
E-mail sakegawa-e@school.
miyoshi.hiroshi.ma.jp

次に、子どもたちから、手づくりの花束と家族へ向けた手紙が読まれました。少し照れながらも、素直な言葉で感謝を伝える姿に、胸が熱くなりました。一人ひとりの家族へ思いや感謝、将来への思いを改めて感じ取ることができ、深く心に残りました。

式の最後には、子どもたちから歌とリコーダーの演奏が贈られました。息をこらえて奏でられる歌声や音色は、一音一音を大切に演奏し、心を込めて歌う姿から、仲間と協力しながら一生懸命練習してきた様子が感じられ、この式に向けた真剣な思いや感謝が伝わり、保護者からも静かな感動が広がっていました。



この式を通して、家族や先生方、そして仲間に支えられ成長している子どもたちの姿を改めて実感しました。二分の一人式という節目に残るとても意義深い良い式だったと思います。

これからもこの十八人だからこそ築ける絆を大切にしながら、家族や仲間を思い、自分らしく歩んでほしいと思います。

六年生PTC

二月十三日（金）六年生のPTCを行いました。

小学校最後の晴れ舞台に、子ども達の胸を華やかに飾る「サーキュ」。親子で六年間を思い返しながら制作しました。一年生の時は、おぼつかない手つきで手を貸していた制作も、試行錯誤しながらそれぞれが自分で作りあげていました。保護者の皆さんは、とても感慨深いものがあったかと思えます。ポップコーン作りでも、学級委員さんの説明に手際よく調理を始める子ども達。先生のかげ声にもサッと動き、自分で考え次の行動に移せる様子に、確かな成長と安心を感じました。その後、午前中に子ども達が作ってくれた蒸しパンを親子で美味しくいただき「おいしいね！」「家でも作るね」「家族にも食べさせたい」と嬉しそうに話す声が沢山聞こえてきました。

準備や進行をしてくださった先生、学級委員さん、ありがとうございました。



学級委員長

須山 真菜

一年間、学級委員会の活動にご協力いただきましてありがとうございます。今年度は教育講習会、ふるさと祭り、PTC、そして数年ぶりの懇親ソフトバレーボール大会を行う事ができました。本当に沢山の保護者の方や先生方に参加して頂き、心より感謝しております。PTAの懇親という目的に少しでも力になっていければ幸いです。

今後とも学級委員活動へのご協力を宜しくお願いします。

環境委員長

田中 和章

今年度、環境委員会の行事に参加して下さった保護者の皆様、本当にありがとうございました。また、お力添えをいただいた先生方、地域の皆様にも感謝申し上げます。慣れない役のうえ、分らないことだらけで大変ではありましたが、副委員長を始め環境委員の皆さんのおかげで務めを果たす事ができたと思っています。子ども達が学び、成長していく環境がより良いものになっていくよう、今後とも環境委員会の活動にご協力いただけると幸いです。

一年間ありがとうございました。

広報委員長

佐藤 佐智子

広報活動にご協力いただいた先生方、地域の皆様、保護者の皆様この場をお借りして感謝申し上げます。一年間活動する中で、子ども達の一生懸命取り組む姿や、輝く笑顔を沢山見つける事ができました。酒小だよりを通じてお伝えできた事をとても嬉しく感じています。広報委員会ではこれからも子ども達の様々な日々の様子を皆様にお伝えできるように活動してまいります。